

2019年5月7日

三田市議会議長 様

本会派（私）は、政務調査活動・先進地調査等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	公明党	代表者	平野 菅子	印
		議員名	松岡 信生	印
派遣者氏名	松岡 信生			
視 察 先	宝塚市（消費生活センター）			
調査事項 （調査目的）	「詐欺電話撃退機器」無料貸し出しについて			
日 時	2019年4月25日（木曜日）14時～			
視察先対応者	宝塚市産業文化部 産業振興室 消費生活センター ・係長 福井慎二 氏 ・中嶋 氏			
添付資料	・宝塚市説明資料 ・ ・ ・			

交付対象議員は会派名、議員名を記入してください。（代表者名、派遣者氏名は不要）

調査日時	2019年4月25日(水) 14時00分～15時15分
視察先	宝塚市
調査事項	「詐欺電話撃退機器」無料貸し出しについて
<p>(調査結果の概要及び所見)</p> <p>電話機を使い高齢者を狙った「オレオレ詐欺」や還付金詐欺等の特殊詐欺と云われる犯罪があとを絶たず、それらの対策のために警察や自治体が対策防止に乗り出している。</p> <p>平成29年1年間の全国の被害では約1万8000件(前年比約29%増)で7年連続増加、被害額は約390億円(その内、オレオレ詐欺が約47%)。被害者の7割が65歳以上の高齢者が占める。兵庫県内では766件、約14億6千万円の被害が発生し、本市に於いても被害が増加傾向にある。被害防止のための対策が必要と受け止められることから、今年度「詐欺電話撃退機器」貸与の事業を開始された宝塚市に視察を行った。</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>「詐欺電話撃退機器」は、電話着信時に「警告メッセージ」が自動的に応答することで、詐欺被防止繋がると期待されており、一定期間市民に無料で貸し出す取り組みである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国(消費者庁)の補助金活用＝全額「消費者行政推進強化補助金」</li> <li>・対象者＝平成31年3月末現在65歳以上の市民(1世帯1台まで)</li> <li>・貸出料＝無料</li> <li>・貸出台数＝50台(申込多数の場合抽選として、結果は80名以上の申込有り)</li> <li>・貸出日＝平成31年3月下旬</li> <li>・その他＝機器の取り付け及び機器の利用で発生する光熱費等も利用者負担。</li> <li>・貸出期間＝基本の貸与期間は1年間、最大5年位継続可(減価償却期間に準ず)</li> </ul> <p><b>【所見】</b></p> <p>兵庫県警に於いても、昨年度「詐欺電話撃退機器」の貸与(2500台)を行ったが既に在庫がない状況にあることから、阪神間に於いても市独自で対策防止のための「詐欺電話撃退機器」の貸出事業に着手する自治体が増加傾向にある。先日行った三田警察署への聞き取り調査でも、平成28年以降、市内では年々増加、昨年平成30年には10件、約5000万円の被害と、その件数や金額は急激な増加傾向にある。それらの実態から三田警察では市内の老人会等の開催時に出向き、「オレオレ詐欺」や還付金詐欺等の特殊詐欺と云われる犯罪について、注意を呼びかける広報・啓発を積極的に行っている。これらの被害の実態から、市内の高齢者家庭を守るために三田市行政に於いても、支援や対策に取り組む必要があると感じる視察であった。</p>	

交付対象議員は会派名、議員名を記入してください。(代表者名、派遣者氏名は不要)